

新講座の開発にあたっては、メインの作品を見て、楽習フォーラム会員の方、またはステッチをこれから始めようと思う方の「目に留まる」ということが最初に重要になるので、責任重大(汗)。

ディプロマ教材なので「素敵ね～」だけではなく、学びがあること、新しさや発見があることも大事なことです。そのために作品のレベル設定や作業分析など、見えない部分に多くの手間と知恵が惜しみなく使われています。

デザインにあたっては「作品は絶対的に素敵なもの。作り方は簡単な方が良いけど簡単すぎてもダメだし難しすぎるのもダメ」と、矛盾する非常に難しいご要望をAALW担当者様よりいただきました(笑)「花を作る」という難しさがあります。中級以上レベルの人が楽しんでいただけると思います」という私の持論と担当者の「いや、そこを初心者も楽しめるレベルに」という要望をすり合わせ、歩み寄り、試作を重ねるうちに、その過程で幸せな化学変化が起り、新しい発見や素敵な解決法が見つかりました。

プロジェクトは「わかりやすい教科書作成の視点」、「魅力的な材料とキット化の視点」、「宣伝広告と販売の営業的な視点」、それぞれの視点を持つ担当者が意見や知恵を出し合いチームで動きます。その精鋭チームにメインのデザイナーとして参加させていただいたことに心から感謝しています。苦労も多いですがなにより素晴らしいのは、今回関わった皆様が毎回ワクワクしながらプロジェクトに取り組んでいたことです。その要因のひとつはテーマの草花 ボタニカル。その可愛さは女性の心を豊かに幸せにするものですね。そして、毎回私の天然っぷりが炸裂して皆様を爆笑(失笑)させていたのも一つの良い作用だったかと。。。良い環境で素敵な教材開発が出来ました。

教科書については「図を見たら、説明が無くても作れるという教科書ができたら理想だよね」という担当者の意見に私も大賛成。それでも言葉での説明がないと難しい部分もありますが、かなり理想的な教科書が出来たと思います。チームで同じ目標に向かって目指したパワーが功を奏しています。

是非 お手にするまで楽しみにお待ちくださいね！

初めてステッチに触れる方へ向けて
安藤先生からのメッセージです

